

三重大学 半導体・デジタル未来創造センターセミナー

「ナノ構造をベースとした スピニカルロニクスの新展開」

講師

名古屋大学 未来材料・システム研究所 / 大学院工学研究科 教授
三重大学 半導体・デジタル未来創造センター 客員教授

水口 将輝 先生

概要

熱とスピニンの相関を扱う「スピニカルロニクス」とよばれる新しい研究分野が注目を集めている。この研究は、スピニン角運動量の流れとして定義される「スピニ流」と熱の相互作用を扱うものであり、興味深い物理が豊富にあるのに加え、スピニンの概念を取り入れることによる新しい熱電変換素子や冷却素子などへの応用展開が期待されている。本講演では、ナノメートルサイズの磁性超構造を作製し、熱とスピニンの相関現象に関する革新的な物理を解明し、その機能を向上させた研究について紹介する。

対象

大学教職員、学生、一般の方（聴講無料）

日時／開催場所

2/17(火) 16:30～(受付 16:00～)

三重大学 アクティブラーニングスタジオ
(地域イノベーション研究開発拠点 D棟3F)
+ Zoomによるハイブリッド開催

お申込み方法

以下のWebフォームよりお申込みください。

<https://forms.office.com/r/QUdJThL68z>



2026

2月17日

火

会場のご案内

三重大学
地域イノベーション研究開発拠点D棟3F
アクティブラーニングスタジオ

- Googleマップ

<https://maps.app.goo.gl/PXiYX3wMwRodWGEf6>



- キャンパスマップ【“R”が地域イノベーション研究開発拠点】

https://www.mie-u.ac.jp/about/item/campus_map.pdf

